

今号の主な記事

市営住宅入居者募集	2面
「西宮」(いい)夢”電子会議”参加者を募る	2面
”みやっこキッズパーク”愛称など募集	3面
「NEMIS(ネミス)ネット」開設	3面

発行 / 西宮市役所 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号  
 TEL / 0798-35-3151 (代表)  
 ホームページ / <http://www.nishi.or.jp/>  
 編集 / 総合企画局市長室広報課 TEL / 0798-35-3400



あまりおしゃべりに夢中になると...「ひったくり」防止は、一人ひとりの自衛する心構えが大切です

## 地域ぐるみで 犯罪を防ぐ体制を

市は、防犯灯の増設や防災相談、啓発活動を行うなど、「安全で安心なまちづくり」に取り組んでいます。日々の生活の中で、犯罪や災害から貴重な人命や財産を守るためには、市民の皆さんに協力いただき、地域ぐるみでの防犯・防災体制を築くことが不可欠です。市民・行政一体となって、犯罪や災害に備えましょう。

犯罪のない安全で安心して生活できる地域社会づくりは、市と市民が一体となって協力していくことが大切です。多発する「ひったくり」などに対しては、皆さん一人ひとりの自衛する心構えとすみやかな情報伝達など地域ぐるみで犯罪を防ぐ体制が不可欠です。特に防犯に大きな役割を果たす防犯灯の設置や維持管理は、地域の皆さんの相互連携がなければなりません。

市は、安全で安心なまちづくりを推進するため、西宮・甲子園両防犯協会が実施する防犯灯の設置、維持管理や防犯活動に対して助成を行っています。現在、防犯灯は約19400灯あり、防犯協会が設置し維持管理しています。市は、まちを明るくし、犯罪の抑止となる防犯灯の増設を進めるため、防犯灯設置事業の予算を平成13年度750万円、14年度1000万円、15年度1250万円と年々増額しています。防犯灯の電気料金についても市が防犯協会に対して補助を行っています。

また、市は多発する「ひったくり」に対処するため、防犯協会や警察と連携してひったくり防止を呼びかける、のぼり旗を製作し、犯罪に対する市民の注意を喚起するなど啓発活動を行っています。

市は今後も、犯罪のない明るく住みよいまちづくりに取り組めます。問合せは市民活動支援課(0798・35・3637)へ。

## 市民・行政が一体となって、犯罪や災害に備える

# 「安全で安心な西宮づくり」を推進

### 災害時専用電話

0798・35・3456

地震や台風など災害の恐れがあるときや、被害が発生したときは、災害発生時専用電話を設置し、市の職員が待機します。災害時以外は使用できません

大雨による家屋への浸水を防ぐため、土のう袋(袋のみ)を無料配布します。

土のう袋の無料配布

市は、災害の程度によって、避難勧告を発令します。勧告が出た場合、ただちに最寄りの避難所に避難してください。避難は徒歩が原則です。また、わが家の避難所はどこか、あらかじめ確認しておいてください。



市などが実施する「危険宅地パトロール」

六甲山系の地盤は、風化すると雨で崩れやすい、かこう岩から成り立っているため、古くから土砂災害が発生し、多くの人命や財産が失われてきました。土砂災害は、長雨や豪雨によることが多く、ときには地震がきっかけで起こる

## 6月は 土砂災害防止月間

《早めに自主避難を》

緊急事態に備えて、テレビやラジオなどで正確な情報を入手しましょう。

《避難について》

市は、災害の程度によって、避難勧告を発令します。勧告が出た場合、ただちに最寄りの避難所に避難してください。避難は徒歩が原則です。また、わが家の避難所はどこか、あらかじめ確認しておいてください。

### 防災講演会

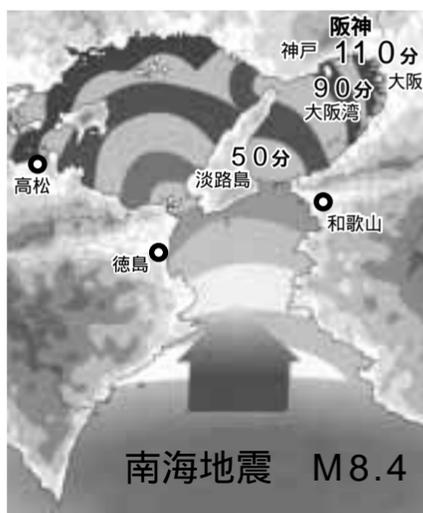
市は、防災講演会を開催します。テーマは「原子力防災について」。講師は京都大学原子炉実験所教授・中込良廣さん。入場無料。

【日時・会場】6月8日 午前10時半から甲東ホール(アブリ甲東4階)で

### 宅地防災相談

市は、危険宅地パトロールを実施するとともに、宅地防災相談を行います。自宅周辺の擁壁やがけ面が不安な箇所があればご相談ください。相談無料。

【日時・会場】5月28日 30日の午後1時～7時に 開発審査課(市役所南館2階)0798・35・3602)で



## 南海地震に備えよう

南海地震は250年ほどの間に3回発生しています。昭和南海地震は1946年

に発生しており、次の南海地震は今後30年のうちに40%の確率で発生すると言われます。

《震度は5弱以上に》

震度は西宮市のほぼ全域で5弱以上、特に南部地域では6弱に達すると予想されます。

《津波は何度も襲来します》

阪神南地域では、最初の津波は110分で到達し、阪神間の海岸では約50分から1時間間隔で4、5回程度大きな津波が襲来し、半日は続くと言われます。満潮と重なれば、最高約3mも海面が盛り上がるという予想も出ています。

### お知らせ

今号以降、毎月25日号で、市の推計人口・世帯数・面積を右記のようにお知らせします(10日号には掲載しません)。問合せは広報課(0798・35・3400)へ。

推計人口...45万4012人
(女23万7833人 男21万6179人)
世帯数...18万8306
面積...100.18km <sup>2</sup>
平成15年(2003年)5月1日現在